



水戸市マスコットキャラクターみとちゃん

水戸市ニュースリリース



令和7年7月9日

市政記者各位

水戸市

～戦後80年～

若い世代に戦争の記憶を伝えるプロジェクト始動！

本市では、一般社団法人オリーブ協会（※）との連携・協働により、戦争の悲惨さや平和への思いを後世に伝えていくため、今年度から新たに、こどもたちと一緒に戦争の紙芝居をデジタル化するプロジェクトを進めています。

このたび、一般社団法人オリーブ協会では、7月12日（土）に、平和への願いを込めた絵本の朗読や、広島で被爆した茂木貞夫さんの体験をまとめた「戦争の紙芝居」の上演を行います。あわせて、8月～9月にかけて、水戸市との協働事業として、小・中学生を対象としたプログラミング教室を開催し、「戦争の紙芝居」を半永久的に残せる動画コンテンツ等にデジタル化します。各イベントの詳細は下記のとおりです。

記

【絵本の朗読・紙芝居の上演会】

- 1 日時 7月12日（土）（事前申込不要）
- 2 会場 茨城新聞みと・まち・情報館（南町2-6-10 水戸証券ビル1階、駐車場無）
- 3 時間 絵本朗読：11時00分～11時45分、13時30分～14時15分、15時00分～15時45分
紙芝居上演：10時30分～11時00分、14時30分～15時00分
- 4 読み手 オリーブメンバー、オリーブ水戸二高支部、水戸女子高校



【市HP】

【紙芝居のプログラミング教室】（水戸市との協働事業）

- 1 日時 8月10日（日）、8月17日（日）、9月7日（日）、9月21日（日）
各日10時～12時（要事前申込）
- 2 会場 水戸市国際交流センター（備前町6-59）
- 3 対象 小学5・6年生、中学生

※一般社団法人オリーブ協会（旧：次世代に伝えたい朗読と紙芝居のオリーブ）

2018年に活動を開始し、2025年に、「一般社団法人オリーブ協会」を設立。
市内の小・中学校や各イベントにおける、戦争の紙芝居の朗読等を通し、戦争の記憶を伝える活動をしている。



【団体HP】

《本件に関する問合せ先》

○事業内容に関すること

一般社団法人オリーブ協会
担当者：見澤（みさわ）

E-mail：roudokuolive@gmail.com

○広報に関すること

水戸市市民協働部文化交流課
担当者：根本（ねもと）、塩川（しおかわ）
TEL：029-291-3846（直通）